



川俣小学校「学校だより」 輝くひとみ

令和5年12月13日(水) 第17号

みんなでのびる

☆高め合う子

☆助け合う子

☆きたえ合う子

発行者 校長 小野真教

学力向上は 非認知能力の育成が大切



学校では、学習が終わる度にテストを行っています。いわゆる「単元テスト」というものです。教科にもよりますが1学期間に各教科5枚程度になります。このテストで子どもたちの理解度を確かめ、追指導をしたり、先生方自身の授業改善に役立てたりしています。



それ以外にも、テストがあります。4月に行われる6年生対象の全国学力学習状況調査、4年生以上対象のふくしま学力調査、2月に行われる全学年対象の教研式学力調査です。全国学力学習状況調査とふくしま学力調査には、児童質問紙があり、授業に関することや学習意欲、家庭での生活について多くの質問があります。質問紙がある2つの学力調査の結果から、学力が高い子どもに共通していることがあります。それは「非認知能力」が高いということです。

では、非認知能力とはなんでしょうか。

テストで計測される学力とは異なる次のようなものです。

- ① 自制心・・・自分の感情や欲望をコントロールする力
- ② 自己効力感・・・自分はそれが実行できるという自信や期待
- ③ 勤勉性・・・やるべきことをきちんとできる力
- ④ やりぬく力・・・自分の目標に向かって粘り強く成し遂げる力
- ⑤ 向社会性・・・他人や他の人々を助けようとしたり、人々のためになることをしたりする力



①～⑤に関しての学力調査における質問の例です。

- ☐ 授業で必要な物は忘れません。
- ☐ 家や学校で頭にきて人や物にあたりません。
- ☐ 授業では、難しいことでも頑張っています。
- ☐ ルールや順番を守ります。
- ☐ 自分の部屋や机のまわりはきれいです。
- ☐ やらないといけないことは最後までやります。
- ☐ 失敗してもやる気がなくなりません。
- ☐ 誰に対しても親切にします。
- ☐ 自分から進んで手伝いをします。
- ☐ あいさつをしっかりとします。
- ☐ だれかが困っていたり、嫌な思いをしたりしているとき、進んで助けます。

●お子さんは、朝起きた時、自分から「おはよう」とあいさつしますか？

●家の手伝いはしますか？

●お子さんの部屋はきれいですか？

いかがでしょうか。これらは生活する上で大切なことです。でも、できないことが多いのではないのでしょうか。部屋の掃除、整理整頓、あいさつなど、実は学力向上に関わることなのです。本校で力を入れている心の教育にも関わる部分です。非認知能力向上に向けて指導を繰り返していきますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。